

教科	技術・家庭(技術分野)	学年	第3学年
----	-------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
情報の技術による問題解決	7	情報の技術について、以下の点を理解し身に付ける ・問題の発見、課題の設定 ・コンテンツの構想 ・コンテンツの制作 ・問題解決の評価、改善・修正	・情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量の関係について理解している。(知) ・情報通信ネットワークの構成について理解している。(知) ・情報通信ネットワーク上で情報を利用する仕組みについて理解している。(知) ・情報の特性を理解して、情報を安全に利用することができる技能を身に付けている。(知)	・情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思) ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思) ・使用するメディアを複合する方法とその効果的な利用方法を構想する力を身に付けている。(思)	・主体的に情報の技術について考えようとしている。(態) ・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態) ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けようとしている。(態)
エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み	2	エネルギー変換の技術の原理と法則について、次の点を理解し身に付ける ・エネルギー変換の技術とは ・発電の仕組みと特徴 ・電気を供給する仕組み ・電気回路について考えよう ・電気機器を安全に使用するための技術 ・エネルギー変換の技術の工夫の読み取り	・生活や社会の中で利用されているエネルギー変換の技術について理解している。(知) ・発電の仕組みと特徴について理解している。(知) ・電源の種類と特徴や、送電・配電の仕組みを理解している。(知) ・電気回路の仕組みについて理解している。(知) ・簡単な電気回路を回路図で表すことができる技能を身に付けている。(知)	・さまざまな発電方法に込められた技術の工夫について考えている。(思) ・電気による事故を防ぐ方法について考えている。(思)	・主体的にエネルギー変換の技術について考えようとしている。(態)
エネルギー変換の技術による問題解決	6	エネルギー変換の技術による問題解決について、次の点を理解し身に付ける ・問題の発見、課題の設定 ・電気回路または機構モデルの設計・製作 ・問題解決の評価、改善・修正	・構想に基づいて設計し、電気回路の回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。(知) ・エネルギー変換の技術の概念について理解している。(知)	・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。(思) ・構想に基づいて、製作の計画を立てる力を身に付けている。(思) ・製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。(思)	・自分なりの新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護・活用しようとしている。(態) ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。(態) ・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。(態)
社会の発展と情報の技術	1	社会の発展と情報の技術について、次の点を理解し身に付ける ・情報の技術の最適化 ・これからの情報の技術	・情報の技術の概念について理解している。(知)	・情報の技術の最適化について考えている。(思)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。(態) ・自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善・修正しようとしている。(態)
技術分野の学習を終えて	1.5	・SDGsと技術との関わり ・学んだことを社会に生かす		・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を評価し、適切な選択、管理・運用、改良、応用について考えている。(思)	・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、情報の技術を工夫し創造しようとしている。(態)